

平成29年度 看護職員認知症対応力向上研修要項

1. ねらい：①認知症患者の入院から退院までのプロセスに沿って、基本的な知識を修得する
 ②個々の認知症の特徴・症状に対するより実践的な対応力（アセスメント、看護方法・技術、院内外連携手法）を修得する
 ③マネジメント（人員、環境、情報管理等）の実践的な対応方法及び教育技法を修得する
2. 日 時：平成29年5月19日（金）9：30～16：50
 5月20日（土）9：20～16：50
 5月21日（日）9：20～16：10
3. 会 場：看護研修センター 松江市袖師町7-11
4. 対 象：病院で指導的な役割を担う看護職員
5. 募集定員：60名
6. 受講料：会員 9,000円 非会員 18,000円
7. 研修概要

5/19 午前	基礎知識編（講義） ・認知症の病態，病状 ・コミュニケーション ・意思決定支援 など	島根大学医学部附属病院 医師 安部哲史 島根大学医学部看護学科 教授 原祥子
午後	対応力向上編（講義） ・認知症患者の身体管理 ・アセスメントと支援 ・BPSDの理解 など	JCHO玉造病院 認知症看護認定看護師 荒木さおり 老人保健施設 虹 認知症看護認定看護師 坂本圭子
5/20 午前	対応力向上編（講義・演習） ・せん妄の病態，鑑別 ・地域連携 ・退院調整での課題 など	松江記念病院 老人看護専門看護師 空先育子 松江赤十字病院 老人看護専門看護師 内部孝子
午後	・事例検討※ マネジメント編（講義） ・マネジメント など	松江市立病院 老人看護専門看護師 吉岡佐知子 島根大学医学部看護学科 教授 原祥子
5/21 午前	マネジメント編（講義・演習） ・人材育成 ・グループワーク※	松江市立病院 老人看護専門看護師 吉岡佐知子 島根大学医学部看護学科 教授 原祥子
午後	・グループワーク※ ・グループ発表 ・まとめ	

※事例検討・グループワーク

講師やファシリテーター（県内の老人看護専門看護師・認証看護認定看護師）担当

9. その他

- ・全日程受講者に修了証を発行します。
- ・診療報酬「認知症ケア加算2」に対応する研修です。

10. 申し込み方法

- ・島根県看護協会研修申込書（一般）で、4月14日（金）までにFAXで申込み下さい。

島根県看護協会研修会申込書 (一般/職能・各委員会研修/公開講座用)

研修開催日

研修会
コース名

看護職員認知症対応力向上研修

5/19~5/21(3日間)

施設No.

施設名(又は個人名)

〒 -
連絡先

TEL() -

優先 順位	島根県看護協会 会員 No.	ふりがな 氏名	現在の職種 (該当に○をする)	看護職で の実務経 験年数	職 位 (該当に○をする)	受講 決定
1			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
2			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
3			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
4			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
5			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
6			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
7			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
8			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
9			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否
10			保・助・看・准 その他()	年	看護部長 副看護部長 師長職 主任(副師長)職 スタッフ その他	可・否

※注意事項

- ◆島根県看護協会会員番号、ふりがな、現在の職種、実務経験年数は必ず記入してください。
非会員の方は、会員番号の欄に斜線を引いてください。また、非会員施設からお申込の非会員の方は
代表者(責任者)の氏名も記入してください。連絡はその方宛に行います。
- ◇この研修については、後日、受講決定を行います。
受講決定に同封されている郵便払込を使用して受講料をお支払いください。